

事例 No.	10	人口規模	80万人以上	地域ブロック	近畿	事業タイプ		情報提供・啓発		事業主体		任意団体	
事業名	なら結婚応援団事業												
実施地方公共団体名	奈良県												
特徴・ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚を応援する企業・店舗・NPO等(H19.3.31現在42団体)が主催であること。 ・若者等がよく利用するパソコンや携帯電話などの端末を利用したメールマガジン等による情報提供(登録者数:7,086名 H19.3.31現在) ・独身男女の交流や出会いのためのイベント等を頻繁に実施している。(イベント実施回数:計378回 H17.7.9~H19.3.31) 												
事業のねらいと内容	<p>【ねらい】 結婚の意思はあるが理想の結婚相手に巡り会わないとする独身男女を対象に、地域や企業・店舗・NPO等の地域が一体となって、交流や出会いの場等を提供する。</p> <p>【内容】 ・結婚を応援する企業・店舗・NPO等の募集を行い、若者同士の交流や出会いのためのイベントの企画・調整</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メールマガジンによるイベント等の情報提供及び参加促進 ・若者同士の交流や出会いのためのイベント等の実施。アンケート調査等より効果的なイベント等実施のための検証 												
導入・実施の背景・経緯(事業の必要性)	<p>少子化傾向の最大の要因は非婚化・晩婚化の進行といわれている。若年未婚者が、現在未婚でいる理由として、「結婚したい相手に巡り会わないから」をあげる人が、4割以上を占めていた。そのため、結婚の意思はあるが、理想の結婚相手に巡り会わないとする独身男女を対象に、地域が一体となって、若者同士の交流や出会いの場を提供する。</p>						導入・実施に際して苦労した点						
							団員の募集・勧誘活動						
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント実施回数:計378回(H17.7.9から実施) (H19.3.31現在) ・イベント参加者数:計11,634名(男性:5,833名、女性:5,081名) <ul style="list-style-type: none"> カップル成立数 1,538組 結婚報告者数 21組(任意の報告による) 												
事業のアピールをどのように行なったか	テレビ局及び新聞社等への報道資料の提供や、結婚ワクワクこどもすくすく県民会議委員の関係団体による各社発行の雑誌等の紙面による広報や、各所属団体等への周知。												
必要な協力先・実施主体とその確保策	<p>(必要な協力先) 県民(参加者)、結婚を応援する企業・店舗・NPO等</p> <p>(確保策) メールマガジン等による情報提供、団員の募集</p>												
概算事業費(千円/年度)平成18年度予算	7,823千円 (一般会計のみ)					問い合わせ先			所属部署:福祉部こども家庭局少子化対策室 TEL:0742-27-8603 FAX:0742-27-8107				